

系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
	○					ミモザ	Mimosa			マメ科のAcacia decurrens (Wendland) Willdenow又はミモザアカシアA. decurrens var. dealbata (Link) F. Mueller	A. decurrens はフサアカシア、Black wattle又はGreen wattleとも呼ばれる。A. decurrens var. dealbataはSilver wattle又はBlack wattleとも呼ばれる。
	○				○	ミョウガ	Myoga			ショウガ科のミョウガZingiber mioga Roscoe	Z. miogaはJapanese wild gingerとも呼ばれる。
乳					○	ミルク	Milk		牛乳 水牛乳 ヤギ乳	ウシ科のウシBos taurus Linne、ヤギCapra hircus Linneなど乳用家畜の乳汁ならびにその加工食品(基原物質として別掲のものを除く)	
	○				△	ミルテ	Myrtle		マートル	フトモモ科のギンバイカMyrtus communis Linne	M. communis はMyrtle又はMyrtleとも呼ばれる。
	○					ミルfoil	Milfoil	セイヨウノコギリソウ		キク科のセイヨウノコギリソウAchillea millefolium Linne、ジャコウノコギリソウA. moschata Jacquin又はノコギリソウA. sibirica Ledebour(=A. alpina Linne)	A. millefoliumはMilfoil又は(Common)Yarrow、A. moschataはIva又はMusk yarrow、A. sibiricaはSiberian yarrowとも呼ばれる。
	○					ミルラ	Myrrh	没薬		カンラン科のモツヤクジュ Commiphora myrrha (Nees) Engler又はその他近縁植物	C. myrrha はミルラノキ、Common Myrrhとも呼ばれ、その樹脂はMyrrh又は没薬(モツヤク)と呼ばれる。
	○					ミロ balan	Myrobalan			シクンジ科のTerminalia chebula Retzius	
	○					ムカゴニンジン	Skirret	スキレット		セリ科のムカゴニンジン Sium sisarum Linne (=S. ninsi L.)	S. sisarum は Skirret 又は Chervin とも呼ばれる。
コク ル イ	○				○	ムギチャ	Roasted barley	ムギ茶	オオムギ ニジョウオオムギ シジョウオオムギ ロクジョウオオムギ ハダカムギの 種実	イネ科のオオムギ Hordeum vulgare Linne、ロクジョウオオムギ H. vulgare L. var. hexastichon Aitchison 又はハダカムギ H. vulgare L. var. coeleste (=H. vulgare L. var. nudum J. D. Hooker)	H. vulgare は Barley と呼ばれ、H. vulgare L. var. hexastichon は Six-rowed barley と呼ばれ、H. vulgare L. var. coeleste は Naked Barley と呼ばれる。
					○	ムスク	Musk		ジャコウジカ	ジャコウジカ科のジャコウジカ Moschus moschiferus Linne 又はその近縁動物	M. moschiferus はシベリアジャコウジカとも呼ばれ、雄の麝香腺分泌物は Tonquin musk 又は麝香(ジャコウ)とも呼ばれる。

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用途
	172.510: Mimosa (black wattle) flower	7: Black wattle	2755: Mimosa absolute					
乳用家畜としてもっとも重要な動物は牛であり、山羊がこれに次ぐ。他にインド牛(ゼブ牛)、水牛、羊、馬、驢馬、ラクダ、ヤク牛、ラマ、トナカイなどの乳汁も、世界のそれぞれの地域で重要な経済的価値を有している。食品衛生法の乳等省令では、「乳」とは生乳、牛乳、特別牛乳、生山羊乳、殺菌山羊乳、生めん羊乳、部分脱脂乳、脱脂乳及び加工乳を対象としているが、日本の市場で流通し、実際に消費されているものの殆どは牛乳とその加工品である。香料原料としてもっとも広く使用されているミルクの酵素処理物は、乳用家畜の乳汁から定義に従って加工されたものであり、基原物質「ミルク」の範囲に含まれるものである。					天然香料の基原物質名としては基原動植物名を挙げることを原則としているが、著名な食品やその副産物も一部リストアップされている。ミルク関係では別に下記のような項目がある: クリーム(Cream)、チーズ(Cheese)、発酵乳(Fermented milk)、バターオイル(Butter oil)、バターミルク(Butter milk)及びホエイ(Whey)。詳細については各項参照のこと。			ラクトフェリン濃縮物(製造用剤)
	172.510: Myrtle leaves	300: Myrtle		(2): CFR(FDA)ではMyrtle leavesの使用をアルコール飲料用のみに制限している。				
	172.510: Iva; Yarrow	12: Milfoil 12A: Musk Yarrow	3117: Yarrow herb	(1): 原料植物にはthujone( $\alpha$ and $\beta$ )が含まれていることがあるので、資料2参照 (2): CFR(FDA)ではIvaの使用をアルコール飲料のみに制限している。またYarrowは飲料にのみ使用できるが、最終飲料にthujoneが検出されてはならないと規制している。				
[原料]の項に挙げた近縁植物としてはC. abyssinica (Berg) Engler; アラビアモツヤクC. erythraea Engler C. hildebrandii Engler C. myrrha (Nees) var. molmol Engler C. esrrulata Engler C. shimperi (Berg) Engler などがある。	172.510: Myrrh	150: Myrrh	2765: Myrrh gum 2766: Myrrh oil			全木(ガムグールの樹脂を除く)は成分本質(原材料)が専ら医薬品	コンミフォラ属/アラビアモツヤク/モツヤク/モツヤクジュ/ミルラ/Commiphora 属	ミルラ(ガムベース)
T. chebula の和名をミロバランとしている文献もある。		448: Myrobalan				果実は成分本質(原材料)が専ら医薬品	カシ/ミロバラン	
		433: Chervi						
高級品は裸麦を蒸してから乾燥した物を焙煎し、普及品は大麦をそのまま焙煎する。		232: Barley						
[原料]の項に挙げた近縁動物としては、コビトジャコウジカ M. berezovskii Flerov (中国名は林麝)及び M. sifanicus Przewalskii (中国名は馬麝)がある。現在中国で人工飼育に成功しているのはコビトジャコウジカ M. berezovskii である。	182.50: Musk (Tonquin musk)	Appendix I - IV: Musk	2759: Musk tonquin					

系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
	○					ムラサキ	Murasaki, Gromwell			ムラサキ科の ムラサキ <i>Lithospermum officinale</i> Linne 又は <i>L. officinale</i> Linne var. <i>erythrorhizon</i> (Siebold et Zuccarini) Heinrich von Handel-Mazzetti (= <i>L. erythrorhizon</i> Siebold et Zuccarini)	<i>L. officinale</i> は Gromwell と呼ばれる。
	○					メスキート	Mesquite			マメ科の <i>Prosopis juliflora</i> de Candolle (= <i>P. dulcis</i> Kunth) 又はその他近縁植物	<i>P. juliflora</i> はキャベ、Mesquite とも呼ばれる。米国南部では <i>P. juliflora</i> を含め、 <i>Prosopis</i> 属の幾つかの種を“Mesquite” と総称している。
	○				△	メドウスイート	Meadowsweet	シモツケソウ		バラ科のセイヨウナツユキソウ <i>Filipendula ulmaria</i> (Linne) Maximowicz 又はロクベンシモツケ <i>F. hexapetala</i> Gilibert	<i>F. ulmaria</i> は Meadowsweet, Honey sweet 又は Queen of the Meadow と呼ばれ、 <i>F. hexapetala</i> はヨウシュシモツケ又はDropwort と呼ばれる。
	○					メハジキ	Mehajiki			シソ科のメハジキ <i>Leonurus sibiricus</i> Linne (= <i>L. japonicus</i> Houttuyn)	<i>L. sibiricus</i> はソソバメハジキ、Siberian Motherwort と呼ばれる。
	○				○	メープル	Maple	サトウカエデ		カエデ科のサトウカエデ <i>Acer saccharum</i> Marshall 又はその他近縁植物	<i>A. saccharum</i> は Sugar maple と呼ばれる。
	○				△	メリッサ	Melissa, Balm	バーム	レモンバーム	シソ科のセイヨウヤマハッカ <i>Melissa officinalis</i> Linne	<i>M. officinalis</i> はコウスイハッカ、Bee Balm 又は Lemon balm と呼ばれる。
	○					メリロット	Melilot			マメ科のセイヨウエビラハギ <i>Meilotos officinalis</i> Lamarck 又は <i>M. coerulea</i> Desrousseaux	<i>M. officinalis</i> は Yellow melilot, Yellow sweet clover と呼ばれる。
カサイ	○				○	メロン	Melon		カンタローブ、マクワウリ	ウリ科の <i>Cucumis melo</i> Linne 又はその変種及び交雑変種	<i>C. melo</i> は Sweet melon と呼ばれる。
	○					モウセンゴケ	Sundew			モウセンゴケ科のモウセンゴケ <i>Drosera rotundifolia</i> Linne	<i>D. rotundifolia</i> は Roundleaf sundew 又は Dew plant と呼ばれる。
	○	○				モニリアパイ ヨウエキ	Cultured Moniliaceas solution	モニリア培 養液		モニリア属 ( <i>Monilia</i> spp.) 不完全菌	

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用途
						根は成分本質(原材料)が専ら医薬品	シコン/ムラサキ	シコン色素(着色料)
〔原料〕の項に挙げた近縁植物としては P. velutina Wooton : Arizona mesquite P. glandulosa Torrey : Honeypod P. glandulosa var. glandulosa Jhonston などがある。			3942: Mesquite wood extract					くん液(製造用剤)
		199: Dropwort 199A: Meadow-sweet, Honey-sweet						
						全草は成分本質(原材料)が専ら医薬品	ヤクモソウ/メハジキ	
〔原料〕の項で挙げた近縁植物としては A. momo Maximowicz : イタヤカエデ、トキワカエデ、Painted Maple A. negundo Linne : ネグンドカエデ、トネリコバノカエデ、Maple tree, Ash-Leaved Maple, Box Elder A. nigrum Michaux f. : クロカエデ、Black Maple, Black Sugar Maple A. spicatum Lamarck : Mountain Maple などがある。	172.510: Maple, mountain	10: Maple tree 11: Black sugar maple	2757: Mountain maple extract solid					
	182.10: Balm (lemon balm) 182.20: Balm (lemon balm)	280: Melissa ; Balm	2111: Balm 2112: Balm leaves extract 2113: Balm oil					
牧野図鑑では M. officinalis(L.) Pallas をシナガワハギ(エビラハギ)とし、有用事典では M. officinalis(L.) Pallas (= M. suaveolens Ledebour) をシナガワハギとしている。		278: M. coerulea Des. 279: Melilot ; Yellow sweet clover		(1):原料植物には Coumarin が含まれているので資料2を参照。				
欧米系の代表的な3変種 ① C. melo L var. reticulatus Seringe : アミメロン(Netted melon)又はマスキメロン(Musk melon) ② C. melo L var. cantalupensis Naudin : カンタローブ(Cantaloupe) ③ C. melo L var. inodorus Naudin : フユメロン(Winter melon) 及び、これら相互あるいはマクワウリ(C. melo L var. makuwa Makino)との交雑品種をメロン(Melon)と総称している。		159: Sweet melon						
					モニリア属は食酢製造の際、しばしば酢酸菌に随伴する不完全菌で、佳香を生産する。			

系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
	○					モミノキ	Fir	ファー		マツ科のモミ <i>Abies firma</i> Siebold et Zuccarini 又はその他近縁植物	<i>A. firma</i> は Momi fir または Japanese fir と呼ばれる。
	○			○		モモ	Peach	ピーチ		バラ科のモモ <i>Prunus persica</i> Batsch (= <i>Persica vulgaris</i> Miller)、パントウ <i>P. persica</i> var. <i>compressa</i> Bean (= <i>P. platicarpa</i> Bailey)、ズバイモモ <i>P. persica</i> var. <i>nectarina</i> Maximowicz (= <i>P. persica</i> var. <i>nucipersica</i> Schneider; <i>Persica nucipersica</i> Borkh.) 又はこれらの栽培品種	<i>P. persica</i> は (Common) Peach と呼ばれる。 <i>P. persica</i> var. <i>compressa</i> はザゼンモモ、Flat Peach と呼ばれる。 <i>P. persica</i> var. <i>nectarina</i> はアブラモモ(油桃)、Nectarine(ネクタリン)とも呼ばれる。
ヨウサイ	○			○		モロヘイヤ	Jew's mallow			シナノキ科のタイワンツナソ <i>Corchorus olitorius</i> Linne	<i>C. olitorius</i> はシマツナソ、 <i>N. alta jute</i> 、 <i>Molokhiya</i> (モロヘイヤ)とも呼ばれる。
	○					ヤクチ	Yakuchi			ショウガ科の <i>Languas oxyphylla</i> Merrill (= <i>Alpinia oxyphylla</i> Miquel)	
	○					ヤドリギ	Mistletoe			ヤドリギ科のセイヨウヤドリギ <i>Viscum album</i> Linne、ヤドリギ <i>V. album</i> Linne var. <i>coloratum</i> Ohwi 又はその他 <i>Viscum</i> 属植物	<i>V. album</i> L. は Mistletoe, Common mistletoe 又は European mistletoe と呼ばれる。
キノコ	○			△		ヤマブシタケ	Yamabushi take			ハリタケ科のヤマブシタケ <i>Hericium erinaceum</i> (FR.) Persoon	<i>H. erinaceum</i> はハリセンボン又はシシガシラとも呼ばれる。
	○			△		ヤマモモ	Chinese bayberry			ヤマモモ科のヤマモモ <i>Myrica rubra</i> Siebold et Zuccarini	<i>M. rubra</i> は Chinese Strawberry Tree と呼ばれる。

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用途
<p>[原料]の項に挙げた近縁植物としては下記のものがあるが、Abies(モミ)属、Pinus(マツ)属、Picea(トウヒ)属、Tsuga(ツガ)属、Pseudotsuga(トガサワラ)属の間には学名、一般名(和名、外国名)ともかなり混乱が見られる。</p> <p>A. alba Miller (= A. pectinata de Candolle) : ヨーロッパモミ、ギンモミ、Silver fir, European fir  A. balsamea (L.) Miller (= A. canadensis ; Pinus balsamea Linne) : パルサムモミ、カナダパルサムノキ、Balsam fir, Eastern fir  A. grandis Lindley : グランドモミ、Grand fir, Great silver fir, Giant fir  A. mariesii Masters : オオシラビソ、アオモリトドマツ、Maries fir  A. mayriana Miyabe et Kudo (= A. sachalinensis Masters var. mayriana Miyabe et Kudo) : アオトドマツ、アオトド A. sachalinensis Masters var. sachalinensis : トドマツ、アカトドマツ、アカトド  A. sibirica Ledebour : シベリアモミ、Siberian fir</p>	172.510: Fir("pine") needles and twigs ; Fir, balsam, needles and twigs	2/4: Silver fir 3: Balsam fir 5: Siberian pitch fir	2114: Balsam fir oil 2115: Balsam fir oleoresin 2905: Pine needle oil (Abies spp.)					
	172.510: Peach leaves 182.20: Almond, bitter (free from prussic acid) 182.4: Peach kernel (persic oil)	374: Peach		(1):モモの種子及び葉には青酸が含まれているので、資料2参照。 (2):CFR(FDA) 172.510では、Peach leavesと葉のみを指定し、その使用をアルコール飲料用のみに限定している。また抽出物などの中の青酸含量を25 ppm以下と規制している。また、CFR(FDA) 182.20では Almond, bitter という一般名のもとに、基原植物の一つとして Prunus persica が挙げられており、精油や抽出物の中に青酸が検出されてはならないと規制している。		種子は成分本質(原材料)が専ら医薬品	トウニン	モモ樹脂(増粘安定剤)
						果実は成分本質(原材料)が専ら医薬品	ヤクチ	
		484: Mistletoe				枝葉柄・茎・葉は成分本質(原材料)が専ら医薬品	セイヨウヤドリギ/ソウキセイ/ヤドリギ	
								ヤマモモ抽出物(酸化防止剤)

系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
	○					ユーカリ	Eucalyptus			フトモモ科の Eucalyptus globulus de La Billardiere 又はその他近縁植物	E. globulus はユーカリノキ、ユーカリジュ、ユーカリ、(Southern or Tasmanian) Blue Gum, Fever tree, Blue tree などと呼ばれる。
	○			△		ユキノシタ	Yukinoshita			ユキノシタ科の ユキノシタ Saxifraga stolonifera Meerburg	S. stolonifera は strawberry Stone-Break, Mother of Thousands などと呼ばれる。
カンキツ	○			○		ユズ	Yuzu		スタヂカボス ユコウなど	ミカン科の ユズ Citrus junos Siebold ex Tanaka (= C. medica Linne var. junos Siebold) 又はその他近縁植物	
	○					ユッカ	Yucca			ユリ科の Yucca filamentosa Linne(=Y. smallana Fernald), Y. brevifolia Engelman (=Y. arborescens Trelease)又は、Y. schidigera Roetz ex Ortgies(=Y. mohavensis Sargent)など	Y. filamentosa は イトラン、Common yucca、Bear grass、Adam's needleと呼ばれる。 Y. brevifolia は Yucca joshua-tree、Y. schidigera は Yucca mohave と呼ばれる。
	○			○		ユリ	Lily	リリー	ユリ根	ユリ科のマドンナ・リリー Lilium brownii F. E. Brown (=L. candidum Loureiro)又はその他近縁植物	L. brownii は Hongkong lily、Madonna Lily 又は Lent Lily と呼ばれる。
ヨウサイ	○			○		ヨウサイ	Leaf vegetables	葉菜	キャベツ ハクサイ ネギ アスパラガス ミツバ セリ シュンギク ウド 食用野菜	アブラナ科の キャベツ Brassica oleracea Linne var. capitata Linne など、ユリ科の ネギ Allium fistulosum Linne、アスパラガス Asparagus officinalis Willdenow など、セリ科の ミツバ Cryptotaenia japonica Hasskarl、セリ Oenanthe javanica de Candolle など、キク科の シュンギク Chrysanthemum coronarium Linne var. spatiosum L. H. Bailey など、ウコギ科のウド Aralia cordata Thunberg など、ならびにその他の食用野菜	B. oleracea var. capitata はタマネギ(玉菜)、カンラン(甘藍)、ケッキウウカンラン(結球甘藍)、(Heading)Cabbage などと呼ばれる。 A. fistulosum は Welsh onion と呼ばれる。 A. officinalis は (Garden)Asparagus と呼ばれる。 C. japonica は Japanese hornwort と呼ばれる。 O. javanica は Water dropwort と呼ばれる。 C. coronarium var. spatiosum は Garland chrysanthemum と呼ばれる。
	○					ヨロイグサ	Yoroigusa			セリ科のヨロイグサ Angelica dahurica (Fischer) Benth et J.D.Hooker 又はその変種 カラビヤクシ A. dahurica Benth. et Hook. var. pai-chi Kimura, Hata et Yen	A. dahurica はオオシシウドとも呼ばれる。

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用 添
<p>[原料]の項に挙げた近縁植物としては E. alba Reinw. ex Bl. E. australiana Baker et Smith : Black peppermint , Narrow leaved peppermint E. camaldulensis Dehnhardt : Longbeak Eucalyptus , Australian Kino , Red Gum E. citriodora Hooker : Spotted Gum , Lemon Scented Gum , Citron Scented Gum E. cneolifolia de Candolle E. dives Schauer E. leucoxylo F.Mueller : White Ironbark , White Gum E. macarthurii Deane et Maiden : Paddy's River Box , Camden Woollybutt E. numerosa Maiden E. polybractea R.T.Baker (= E. fruticetorum F.Mueller) : Blue Maller E. sideroxylo A.Cunningham ex Benth E. viminalis de La Billardiere : Ribbon Eucalyptus , White Gum , Swamp Gum E. viridis R.T.Baker : Red Maller , Brown Mallee などがある。</p>	172.510: Eucalyptus globulus leaves	185: Eucalyptus globulus 186: Eucalyptus citriodora	2466: Eucalyptus oil (E. globulus Labill.)		ユーカリプタス属は分類学上600を超える種があり、変種や品種を加えると膨大な数に達するが、精油採取の対照となっているのは20種程度である。特に精油含量の多いグループを"Peppermint"と呼ぶことがある。また、樹幹上にKinoと呼ばれる赤褐色の樹脂状浸出物を出す種類が多く、そのため、この属の樹木を"Gum"又は"Gum-Tree"と総称することがある。			ユーカリ葉抽出物(酸化防止剤)
<p>[原料]の項に挙げた近縁植物としては、 C. sudachi Hortorum ex Shirai : スダチ C. aurantium L. form. kabusu : カボス C. yuko Hortorum ex Tanaka : ユコウ などがある。</p>								
	172.510: Yucca, Joshua-tree ; Yucca, Mohave	487: Bear grass	3120: Yucca tree, joshua 3121: Yucca mohave extract					ユッカフォーム抽出物(乳化剤、製造用剤)
<p>[原料]の項に挙げた近縁植物としては次のようなものがある。 L. aurantum Lindley : ヤマユリ、ヨシノユリ、エイザンユリ、Golden Banded Lily、Japan Lily L. japonicum Thunberg ex Murray : ササユリ、Japanese Pink Lily L. japonicum Thunberg ex Murray var. angustifolium (Koidzumi) Makino : ニオイユリ L. longiflorum Thunberg : テツボウユリ、タメトモユリ、White Trumpet Lily、Easter Lily などがある。</p>						鱗茎は成分本質(原材料)が専ら医薬品; 一部の品種のみ	バイモ/アミガサユリ	
		94: Colewort, Swede(アブラナ科のセイヨウアブラナ Brassica napus Linne (=B. campestris L. var. napus Hooker f. et Anderson))						アカキャベツ色素(着色料)、野菜ジュース[アカキャベツジュース](着色料)
						根は成分本質(原材料)が専ら医薬品	ビヤクシ/ヨロイグサ	



系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
						ライオンズフット	Lion's foot			バラ科の ハゴロモグサ <i>Alchemilla vulgaris</i> Linne	<i>A. vulgaris</i> は Lion's foot、Lady's Mantle とも呼ばれる。
						ライチ	Litchi		レイシ	ムクロジ科の レイシ <i>Litchi chinensis</i> Sonnerat	<i>L. chinensis</i> は ライチー、Litchi、Lychee とも呼ばれる。
						ライフエバーラスティングフラワー	Life-everlasting flower			キク科の エゾノチチコグサ <i>Antennaria dioica</i> (Linne) Gaertner (= <i>Gnaphalium dioicum</i> Linne)	<i>A. dioica</i> は Life-everlasting、Cat's foot、Cudweed とも呼ばれる。
カンキツ						ライム	Lime		ミカン科のライム又はその他近縁植物(基原物質として別掲のものを除く)	ミカン科の ライム <i>Citrus aurantifolia</i> (Christmann) Swingle (= <i>C. medica</i> Linne var. <i>acida</i> Brandis) 又はその他近縁植物(基原物質として別掲のものを除く)	<i>C. aurantifolia</i> は メキシカンライム、West Indian Lime、Key Lime、Florida Keys Lime などとも呼ばれる。
						ライラック	Lilac	リラ		モクセイ科の ライラック <i>Syringa vulgaris</i> Linne	<i>S. vulgaris</i> は ムラサキハシドイ とも呼ばれる。
						ラカンカ	Rakanka, Lo han kuo			ウリ科の <i>Momordica grosvenori</i> Swingle	<i>M. grosvenori</i> の果実を乾燥したものは「羅漢果」と呼ばれる。
						ラカンショウ	Long-leaved podocarp			マキ科のイヌマキ <i>Podocarpus macrophylla</i> David Don	<i>P. macrophylla</i> は Longleaf Podocarpus 又は Southern Yew とも呼ばれる。
						ラズベリー	Raspberry			バラ科のセイヨウキイチゴ <i>Rubus idaeus</i> Linne (= エゾイチゴ <i>R. strigosus</i> Michaux)、クロミキイチゴ <i>R. occidentalis</i> L. 又はその交雑品種又はその他近縁種	<i>R. occidentalis</i> は Black raspberry とも呼ばれる。 <i>R. idaeus</i> は エゾイチゴ、European red raspberry 又は American red Raspberry とも呼ばれる。
						ラタニア	Rhatany			マメ科の <i>Krameria triandra</i> Ruiz et Pavon, 又は <i>K. argentea</i> Martius	
コンサイ						ラディッシュ	Radish	ハツカダイコン		アブラナ科のハツカダイコン <i>Raphanus sativus</i> Linne	
						ラブダナム	Labdanum, Ciste	システ		ハンニチバナ科の <i>Cistus ladaniferus</i> Linne 又はその他近縁植物	
						ラベンダー	Lavender		スパイクラベンダー ラバンジン	シソ科のトゥルーラベンダー <i>Lavandula officinalis</i> Chaix (= <i>L. angustifolia</i> (Linne) Miller; <i>L. vera</i> de Candolle) 又はその他近縁植物	<i>L. officinalis</i> は True lavender または Common lavender とも呼ばれる。
						ラングウォルト	Lungwort			ムラサキ科のヤクヨウヒメムラサキ <i>Pulmonaria officinalis</i> Linne	<i>P. officinalis</i> は Common lungwort とも呼ばれる。
						ラングモス	Lungmoss			ヨロイゴケ科の <i>Sticta pulmonaria</i> Schaer (= <i>Lobaria pulmonaria</i> (Linne) Hoffmann)	<i>S. pulmonaria</i> は Lungwort、Lungwort lichen 又は Oak lung とも呼ばれる。

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用途
		21: Lion's foot			和名の ハゴロモグサ(羽衣草)は、牧野富太郎がこの植物のヨーロッパにおける俗名 Lady's Mantle を意訳し命名したとされているが、ヨーロッパの植物と日本のものとが同じ種かどうか疑問視され、最近の牧野図鑑では、同属の <i>A. japonica</i> Nakai et Hara をハゴロモグサとしている。			
		219: Cat's foot						
酸果ライム(Sour Lime)と無酸ライム(Sweet Lime)とに大別されるが、一般には前者をライムという。酸果ライムは小果種と大果種に分けられ、小果種はメキシカンライム( <i>C. aurantifolia</i> )が、大果種はタヒチライム( <i>C. latifolia</i> Tanaka)がそれぞれの代表品種である。無酸ライムとしては <i>C. limettioides</i> Tanaka がインドやエジプトで食用とされるほか、柑橘類の台木に使われている。無酸ライムの酸度は 0.1% 程度である。	182.20: Lime	141: Lime ; Citron	2631: Lime oil, expressed 2632: Lime oil, expressed, terpeneless					
								ラカンカ抽出物(甘味料)
イヌマキはマキとも呼ばれる。								
[原料]の項に挙げた交雑品種及び近縁植物としては <i>R. arcticus</i> L.: チシマイチゴ Nectarberry <i>R. buergeri</i> Mig.: フェイチゴ <i>R. illecebrosus</i> Focke.: パライチゴ Strawberry-Raspberry などがある。		409: Raspberry						ラズベリー色素(着色料)、果汁[ラズベリー果汁](着色料)
	172.510: Rhatany root	253: Rhatany	2979: Rhatany extract			根は成分本質(原材料)が専ら医薬品	ラタニア	
		392: Winter radish						
[原料]の項に挙げた近縁植物としては <i>C. creticus</i> Linne <i>C. ianus</i> var <i>creticus</i> <i>C. albidus</i> Linne <i>C. villosus</i> Linne : Shaggy rock-rose などがある。	172.510: Labdanum	134: Labdanum ciste 134A: <i>Cistus creticus</i> Linne; <i>Cistus incanus</i> var. <i>creticus</i>	2608: Labdanum absolute 2609: Labdanum oil 2610: Labdanum resin gum					
[原料]の項に挙げた近縁植物として代表的なものに <i>L. latifolia</i> Medicus (= <i>L. spica de candolle</i> ): ヒロハ・ラベンダー、Spike lavender, Broad leaved lavender <i>L. stoechas</i> Linne : Roman lavender <i>L. hybrida</i> Reverchon : Lavandin, ( <i>L. officinalis</i> と <i>L. latifolia</i> との交配種で両種の特徴を備えている)などがある。	182.10: Lavender 182.20: Lavender; Lavender spike; Lavandin	256: Spike lavender 257: Lavender 258: Roman lavender	2618: Lavandin oil 2619: Lavender 2620: Lavender absolute 2621: Lavender concrete 2622: Lavender oil 3033: Spike lavender oil					
		380: Lungwort						
	172.510: Lungmoss (Lungwort)	438: Lungwort lichen						

系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
	○				△	ランブータン	Ramboutan			ムクロジ科のランブータン <i>Nephelium lappaceum</i> Linne	
酒	○	○	○		○	リキュール	Liqueur		ベルモット、コアントロー、アブサン、スロージン、キュラソなどのリキュール	ベルモット、コアントロー、アブサン、スロージン、キュラソなどのリキュール	
ヨウサイ	○				○	リーク	Leek		ニラ	ユリ科のニラネギ <i>Allium porrum</i> Linne	A. porrum はセイヨウネギ、ポロネギ、又は Winter leek とも呼ばれる。
	○					リツェア	Litsea	タイワンヤマクロモジ		クスノキ科のタイワンヤマクロモジ <i>Litsea cubeba</i> Persoon 又はアオモジ <i>Lindera citriodora</i> (Siebold et Zuccarini) Hemsley	
	○					リナロエ	Linaloe			カンラン科のリナロエ <i>Bursera delpechiana</i> Poisson ex Engler 又はその近縁植物	B. delpechiana は Linaloe tree とも呼ばれる。
	○				△	リュウガン	Longan		ロンガン	ムクロジ科のリュウガン <i>Euphoria longana</i> Lamarck (= <i>Nephelium longana</i> Cambess)	
	○					リュウゼツラン	Century plant			ヒガンバナ科のリュウゼツラン <i>Agave americana</i> Linne	
	○				△	リョウフソウ	Ryofunso			シソ科 <i>Mesona chinensis</i> Benthham	M.chinensis は中国名で涼粉草と呼ばれる。
チャ	○				○	リョクチャ	Green tea	緑茶		ツバキ科のチャ <i>Camellia sinensis</i> O. Kuntze (= <i>C. thea</i> Link; <i>Thea sinensis</i> Linne)	
	○				○	リンゴ	Apple	アップル		バラ科のリンゴ <i>Malus pumila</i> Miller 又は <i>Malus</i> 属樹	
	○					リンデン	Linden	ポダイジュ		シナノキ科のフユポダイジュ <i>Tilia cordata</i> Miller (= <i>T. ulminifolia</i> Scopoli) 又はその他近縁植物	T. cordata は Small-leaved linden とも呼ばれる。
	○					リンドウ	Gentian			リンドウ科のリンドウ <i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>baergeri</i> Maximowicz, ゲンチアナ <i>G. lutea</i> Linne 又は チャボリンドウ <i>G. acaulis</i> Linne	G. scabra はササリンドウとも呼ばれる。 G. lutea は Yellow gentian 又は Bitter wort と呼ばれる。 G. acaulis はアルプスリンドウ、Stemless gentian 又は Dwarf gentian とも呼ばれる。

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用途
		303: Rumboutan						
		25: Leek						
引用文献によってはタイワンヤ マクロモジとアオモジを同一と 見なしている。		491: Litsea cubeba Persoon						
[原料]の項に挙げた近縁植物 としては B. aloexylon Engler B. glabrifolia Engler B. odorata T. S. B. fagaroides Engler などがある。	172.510: Linaloe wood	236: Linaloe tree	2634: Lionaloe wood oil					
		305: Longane						
		17: American aloe						
	182.20: tea	451: Tea bush						チャ抽出物(酸 化防止剤、製 造用剤)
		386: Apple tree						酵素分解リン ゴ抽出物(製 造用剤)
[原料]の項に挙げた近縁植物 としては T. europaea Linne : セイヨウシ ナノキ Common linden T. japonica Simonkai : シナノキ Japanese linden T. americana Linne (=T. glabra ventenat): アメリカシナノキ American linden、Basswood などと呼ばれる。	172.510: Linden leaves 182.10: Linden flowers 182.20: Linden Flowers	458: Linden	2647: Linden flowers	(2): CFR(FDA)で は“Linden leaves”と葉を指 定し、その使用を アルコール性飲 料用のみに制限 している。182.10 と182.20では “Linden flowers” と指定し特に使用 制限はない。				
	172.510: Gentian, stemless; Gentian rhizome and roots	213: Dwarf gentian 214: Gentian, Bitterwort	2506: Gentian root extract	(2): (CFR)FDAで は Gentian, stemless の使用 をアルコール性飲 料用のみに制限 している。		根・根茎は成 分本質(原材 料)が専ら医 薬品	リュウタン/トウ リンドウ/リンド ウ	ゲンチアナ抽 出物(苦味料 等)

系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
					○	ルー	Rue	ヘンルーダ		ミカン科のヘンルーダ <i>Ruta graveolens</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>R. graveolens</i> は Common rue 又は Garden rue と呼ばれる。
					○	ルリジサ	Borage			ムラサキ科のルリジサ <i>Borago officinalis</i> Linne	<i>B. officinalis</i> は Borage と呼ばれる。
					○	レセダ	Reseda	モクセイソウ		モクセイソウ科のモクセイソウ <i>Reseda odorata</i> Linne	<i>R. odorata</i> はニオイレセダ又は Common mignonette と呼ばれる。
カンキツ					○	レモン	Lemon			ミカン科のレモン <i>Citrus limon</i> N. L. Burman	
					○	レモングラス	Lemongrass			イネ科のレモングラス <i>Cymbopogon citratus</i> Stapf (= <i>Andropogon citratus</i> de Candolle) 又は <i>C. flexuosus</i> (de Candolle) Stapf	<i>C. citratus</i> は West indian lemongrass と呼ばれる。 <i>C. flexuosus</i> は East indian lemongrass, Malabar grass と呼ばれる。
					○	レンギョウ	Rengyo			モクセイ科のレンギョウ <i>Forsythia suspensa</i> Vahl、シナレンギョウ <i>F. viridissima</i> Lindley 又はチヨウセンレンギョウ <i>F. koreana</i> (Rehder) Nakai (= <i>F. viridissima</i> var. <i>koreana</i> Rehder)	<i>F. suspensa</i> は Golden-bell 又は Weeping forsythia と呼ばれる。 <i>F. viridissima</i> は Greenstem forsythia と呼ばれる。
					○	レンゲ	Renge			マメ科のレンゲ <i>Astragalus sinicus</i> Linne	<i>A. sinicus</i> はレンゲソウ又は Milk vetch と呼ばれる。
					○	レンブ	Wax jambu, Mankil			フトモモ科のレンブ <i>Syzygium samarangense</i> Merrill et Perry (= <i>Eugenia javanica</i> Lamark; <i>Engenia Alba</i> Roxburgh)、ミズレンブ <i>S. aqueum</i> Alstone (= <i>E. aquea</i> N. L. Burman) 又はマレイフトモモ <i>S. malaccensis</i> Merrill et Perry (= <i>E. malaccensis</i> Linne)	<i>S. samarangense</i> はオオフトモモ又は Samarang rose apple と呼ばれる。 <i>S. aqueum</i> は Water rose apple と呼ばれる。 <i>S. malaccensis</i> は Malay apple 又は Mountain apple と呼ばれる。
					○	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ		シソ科のマンネンロウ <i>Rosmarinus officinalis</i> Linne	
					○	ロベージ	Lovage			セリ科の <i>Levisticum officinale</i> Koch (= <i>Angelica levisticum</i> Baill)	<i>L. officinale</i> は Garden lovage と呼ばれる。
					○	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ		クスノキ科のゲッケイジュ <i>Laurus nobilis</i> Linne 又はその他の <i>Laurus</i> 属	<i>L. nobilis</i> は Bay laurel 又は Bay sweet と呼ばれる。
					○	ロンゴザ	Longose			シヨウガ科の <i>Hedychium flavum</i> Roxburgh 又は <i>Aframomum angustifolium</i> Schumann (= <i>H. gardneriana</i> Sheppard)	<i>H. flavum</i> は Longosa, Garland 又は Butterfly lily と呼ばれる。
コンサイイ					○	ワサビ	Wasabi			アブラナ科のワサビ <i>Wasabia japonica</i> Matsumura (= <i>Eutrema japonica</i> (Miquel) Koidzumi) 又はユリワサビ <i>W. tenuis</i> (Miq.) Matsumura (= <i>E. tenuis</i> (Miq.) Makino)	<i>W. japonica</i> は Japanese horseradish と呼ばれる。

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用途
[原料]の項に挙げた近縁植物 としては R. montana Linne : Summer rue R. bracteosa Linne : Winter rue R. tuberculata Linne R. angustifolia Persoon R. calepensis Linne などがある。	184.1698: Rue 184.1699: Oil of rue	412: Common rue	2994: Rue 2995: Rue oil	(2):CFR(FDA)の 184.1698では Rue (Ruta spp. の R. montana L., R. graveolens L., R. bracteosa L. 及び R. calepensis L. の 葉、蕾、茎)を指定 し、食品に対する使 用量を 2ppm 以下と 定めている。 184.1699では Rue oil(Ruta spp.の R. montana L., R. graveolens L., R. bracteosa L. 及び R. calepensis L. より 得られる精油)を指 定し、その用途をフ レーバーリング剤と フレーバーリング助 剤とに制限し、食品 (摂食時)に対する 使用量を次の如く規 定している。 Baked goods 及び baking mixes 10ppm 以下 Frozen dairy desserts 及び mixes 10ppm 以下 ソフトキャンデー 10ppm 以下 その他の食品 4ppm 以下				
		92: Borage						
	182.20: Lemon	139: Lemon	2623: Lemon extract 2625: Lemone oil expressed 2626: Lemon oil terpenless					レモン果皮抽 出物(製造用 剤)
	182.20: Lemongrass	38: Lemongrass, West indian	2624: Lemongrass oil					
						果実は成分本 質(原材料)が 専ら医薬品	レンギョウ/蓮 翹	
	182.10: Rosemary 182.20:	406: Rosemary	2991: Rosemary 2992: Rosemary oil					ローズマリー 抽出物(酸化 防止剤)
	172.510: Lovage	261: Lovage	2649: Lovage 2650: Lovage extract 2651: Lovage root oil					
	182.10: Bay 182.20: Bay leaves; Laurel berries; Laurel leaves	255: Bay laurel	2612: Laurel berries 2613: Laurel leaves extract 2124: Bay sweet 2125: Bay sweet oil					
		224: Longose						
								ワサビ抽出物 (製造用剤)

系統	分類					品名	英名	表示のための別名	実態調査のための別名	原料	原料シノニム
	植物性	動物性	加工品	混合品	一般食品						
	○					ワスレナグサ	Forget me not, Mouse ears			ムラサキ科のワスレナグサ <i>Myosotis palustris</i> Lamarck (= <i>M. scorpioides</i> Linne)、エゾムラサキ <i>M. sylvatica</i> Hoffmann 又は <i>M. alpestris</i>	
	○					ワタフジウツギ	Watafujitsugi			フジウツギ科のワタフジウツギ <i>Buddleia officinalis</i> Maximowicz	
	○				△	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ		キク科のニガヨモギ <i>Artemisia absinthium</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>A. absinthium</i> は Absinthe と呼ばれる。
	○					ワームシード	Wormseed			キク科のミブヨモギ <i>Artemisia maritima</i> Linne (= <i>A. caerulescens</i> Linne)、シナ <i>Artemisia cina</i> Berg 又は、 <i>A. kurramensis</i> Quazibash	
	○				○	ワラビ	Warabi, Eagle fern		ワラビ ゼンマイ ヤマドリゼンマイ	イノモトソウ科のワラビ <i>Pteridium aquilinum</i> Kuhn var. <i>latiusculum</i> Underwood、ゼンマイ科のゼンマイ <i>Osmunda japonica</i> Thunberg 又はヤマドリゼンマイ <i>O. asiatica</i> Ohwi	<i>P. aquilinum</i> は Brake と呼ばれる。
	○					ワレモコウ	Waremoko, Garden burnet			バラ科のワレモコウ <i>Sanguisorba officinalis</i> Linne 又はその他近縁植物	<i>S. officinalis</i> は Garden burnet 又は Great Burnet と呼ばれる。

参考事項 原料の補足	CFR	CE	FEMA	留意事項	参考事項 その他	食薬区分	食薬名称	他の添加物用途
		295: Forget-me-not						
						花は成分本質(原材料)が専ら医薬品	ミツモウカ	
[原料]の項に挙げた近縁植物としては A. mutellina Villars : Alpine wormwood A. pontica Linne : Pontique wormwood A. spicata Wuffen ex Jacquin : Spiked wormwood, Geneppi A. vallesiana Lamarck : Mountain wormwood などがある。	172.510: Artemisia (wormwood)	61: Wormwood herb 66: Geneppi 68: Alpine wormwood 70: Pontique wormwood 71: Mountain wormwood	3114: Wormwood 3115: Wormwood extract 3116: Wormwood oil	(1):原料植物には Thujones ( $\alpha$ and $\beta$ ) が含有されているので、資料2を参照。 (2):CFR(FDA)では、Artemisa属植物の使用について、最終食品に Thujone が検出されてはならないと規制している。				ニガヨモギ抽出物(苦味料等)
	172.510: Artemisia (wormwood)	63: Arthemisia Wormseeds 67: Sea wormwood		(1):原料植物には Thujone ( $\alpha$ and $\beta$ ) と Santonin が含有されているので、資料2を参照。 (2):CFR(FDA)では、Artemisa属植物の使用について、最終食品に Thujone が検出されてはならないと規制している。				
P. aquilinum は田中ブックではウラボシ科とされている。								
[原料]の項に挙げた近縁植物としては S. minor Scopoli : オランダワレモコウ、Salad burnet S. tenuifolia Fischer ex Link : シロバナワレモコウ S. tenuifolia Fischer var. parviflora Maximowicz ex Link : コバナワレモコウ などがある。								



資料2 生理活性物質の許容量 (最終製品中)

生理活性物質	FAO/WHO の許容量 (mg/kg)			CE の許容量 (FAO/WHO と違う部分のみ記載)
	食糧	飲料	例外規定	
Agaric acid	20	20	アルコール飲料及びマッシュルームを含む食品中：100mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Aloin	0.1	0.1	アルコール飲料中：50mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
beta-Asarone	0.1	0.1	アルコール飲料中：1mg/kg 食品に低濃度で使用されるソース・シソ <sup>1</sup> の場合：1mg/kg	アルコール飲料中：1mg/kg Acorus calamus 又は Asarum europaeum 含有食品中：1mg/kg
Berberine	0.1	0.1	アルコール飲料中：10mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Cocaine	承認された試験において検出されないこと。			(FAO/WHO と同じ)
Coumarin	2	2	特殊キャラメル及びアルコール飲料中：10mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Total hydrocyanic acid	1	1	菓子 <sup>1)</sup> 中：25mg/kg マシ <sup>2)</sup> パン中：50mg/kg 核果 <sup>2)</sup> ジュース中：5mg/kg アルコール飲料中、アルコール1%(容量)毎に：1mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Hypericine	0.1	0.1	パステル飴 <sup>3)</sup> 中：1mg/kg アルコール飲料中：2mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Pulegone	25	100	ミント飲料中：250mg/kg ミント菓子 <sup>1)</sup> 中：350mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Quassin	5	5	パステル飴 <sup>3)</sup> 中：10mg/kg アルコール飲料中：50mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Quinine	0.1	85	アルコール飲料中：300mg/kg フルーツ凝乳 <sup>4)</sup> 中：40mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Safrole	1	1	アルコール含量 25%(容量)以下のアルコール飲料中：2mg/kg アルコール含量 25%(容量)以上のアルコール飲料中：5mg/kg メース又はナツメク <sup>5)</sup> 含有食品中：15mg/kg	アルコール含量 25%(容量)以上のアルコール飲料中：5mg/kg メース又はナツメク <sup>5)</sup> 含有食品中：15mg/kg
Santonin	0.5	0.1	アルコール含量 25%(容量)以上のアルコール飲料中：1mg/kg	(FAO/WHO と同じ)
Thujones (α- and β-)	0.5	0.5	アルコール含量 25%(容量)以上のアルコール飲料中：10mg/kg アルコール含量 25%(容量)以下のアルコール飲料中：5mg/kg 苦味酒 <sup>5)</sup> 中：35mg/kg セージ含有食品中：25mg/kg セージ詰め物中：250mg/kg	(FAO/WHO と同じ)

- 注 1)菓子の原文は"confectionery"である。  
 2)核果の原文は"stone fruit"である。  
 3)パステル飴の原文は"pastilles (lozenges)"である。  
 4)フルーツ凝乳の原文は"fruit curds"である。  
 5)苦味酒の原文は"bitters"である。

資料3 Licorice 及び Licoric derivatives の食品に対する使用 [CFR(FDA)184.1408]

使用できる食品の範囲	摂取時における、食品中の最高レベル (グリチルリチン含量パーセント)	機能的用途
ベークドフーズ	0.05	フレーバーエンハンサーおよびフレーバリング剤として
アルコール性飲料	0.1	フレーバーエンハンサー、 フレーバリング剤および界面活性剤として
非アルコール性飲料	0.15	同上
チューインガム	1.1	フレーバーエンハンサーおよびフレーバリング剤として
ハードキャンディー	16.0	同上
ハーブ類, 調味料	0.15	同上
植物蛋白製品	0.15	同上
ソフトキャンディー	3.1	同上
ビタミンまたはミネラル供給のための規程食	0.5	同上
その他の食品 (ただし, 砂糖代替品を除く)	0.1	同上

平成19年度厚生労働科学研究費補助金（食品の安全性高度化推進事業）

「国際的動向を踏まえた食品添加物の規格の向上に関する調査研究」

分担研究

「わが国における食品添加物生産量統計とその国際比較」

# 生産量統計を基にした 食品添加物の摂取量の推定

その1 指定添加物品目

（第8回最終報告）

平成20年3月31日

日本食品添加物協会

「生産量統計を基にした食品添加物の摂取量の推定」研究グループ

グループリーダー

藤井 正美（元神戸学院大学薬学部）

研究業務委任受託者

高野 靖（日本食品添加物協会）

# 目次

## 総論

### 第1章

1)

まえがき

2)

調査開始からの沿革

### 第2章

調査方法とその結果

### 第3章

調査結果まとめ方、査定及び総括表

### 第4章

比較手法による調査結果の考察

### 第5章

調査の問題点の考察

1)

供給食品の食品ロス（非喫食廃棄量）について

2)

輸入食品中の食品添加物

### 第6章

1回～第8回調査結果の変遷

### 第7章

諸外国における食品添加物摂取量調査

## 各論

### 第1章

甘味料

### 第2章

着色料 その1 タール色素

### 第3章

着色料 その2 タール色素以外の色素

### 第4章

保存料

### 第5章

殺菌料・漂白剤

### 第6章

糊料

### 第7章

酸化防止料

### 第8章

発色剤

### 第9章

防ばい剤

### 第10章

ガムベース

### 第11章

調味料

### 第12章

乳化剤

### 第13章

強化剤 その1 アミノ酸系

### 第14章

強化剤 その2 ビタミン系

### 第15章

香料

### 第16章

その他の用途添加剤

1. 小麦粉改良剤 2. 防虫剤 3. 消泡剤 4. 保水剤

5. 溶剤 6. 被膜剤 7. イオン交換樹脂 8. その他

### 第17章

有機酸類（酸味料、調味料）

### 第18章

無機化合物（カルシウム剤）

### 第19章

無機化合物（リン酸化合物）

### 第20章

無機化合物（酸、アルカリ）

### 第21章

無機化合物（ミョウバン）

### 第22章

無機化合物（二酸化ケイ素、二酸化炭素、アンモニウム、亜鉛、銅、鉄、その他）